

令和4年度『大規模災害対応訓練』を実施しました

消防本部防災課

○訓練実施日：令和4年6月17日（金）・令和4年6月24日（金）

○場 所：大崎消防本部及び全署所

○訓練参加者：大崎消防本部全職員



大崎消防本部では、地震や大雨、台風などにより管轄地域で甚大な被害が発生したことを想定した『大規模災害対応訓練』を毎年開催しており、令和4年度も上記2日間の日程で実施しました。

当消防本部には329名の職員（令和4年4月1日時点）が在籍し、災害対応に必要な各種消防車両、資機材を整備しているところですが、大規模な災害や、同時多発的かつ広域的な災害が発生した場合には、人命救助に必要なマンパワー、消防車両及び資機材に不足が生じてしまうことも予想されます。このような状況下においても確実に人命救助を行うため、消防における災害対応の枠組みの中で、宮城県内をはじめ、全国の消防本部に当消防本部管轄地域での活動を依頼する『応援要請』があり、今回は、その手続きや、応援消防隊に対する情報共有などに主眼を置いた図上訓練を実施しました。

当消防本部では、全国の消防本部（緊急消防援助隊）へ応援要請を行った災害はこれまでに発生しておりませんが、平成27年9月の関東・東北豪雨や、令和3年1月の東北自動車道多重衝突事故などの災害に対し、宮城県内の消防本部へ応援要請を行い、災害対応を実施した経験があります。

全国各地で毎年のように大規模な災害が発生しておりますので、当消防本部としても万全を期するよう、今後も継続的に訓練を行ってまいります。

訓練の様子



消防本部における訓練



消防本部における訓練



古川消防署における訓練



鳴子消防署における訓練



加美消防署における訓練



遠田消防署における訓練